

事業報告

総務部

部長 石鍋 浩

1 平成29年度総会

全日本中学校長会第68回総会は、平成29年5月24日・25日の両日にわたって、国立オリンピック記念青少年センター（カルチャー棟大ホール）において開催された。多数の御来賓、各都道府県からの代議員、オブザーバー、役員などの参加を得て、定刻の午前10時に開会した。

〈第1日〉

はじめに、進行担当の阿部陽一予算対策部長より総会成立宣言がされ、高橋清之副会長（東北地区）の開会の言葉、参加者全員による国歌斉唱に続き榎本智司会長が挨拶を行った。次いで榎本会長から退任された副会長・理事に表彰楯が贈呈され、退任役員を代表して柴内靖前副会長（関東甲信越地区）から謝辞が述べられた。

御祝辞は松野博一文部科学大臣代理の初等中等教育局教育課程課長 合田哲雄様、中井敬三全国都道府県教育長協議会会長代理 東京都教育監出張吉訓様、全日中元会長 松岡敬明様からいただいた。

一旦閉幕した後、福井市明倫中学校 小木一良校長（東海北陸地区）、松江市立第二中学校 上代裕一校長（中国地区）、大牟田市立甘木中学校 井上茂樹校長（九州地区）の3名が議長として選出され議事に入り、平成28年度決算及び会計監査報告を承認した後、平成29年度の役員選出を行った。

会長として世田谷区立芦花中学校 直田益明校長（東京）、副会長としては札幌市立中の島中学校 古谷雅幸校長（北海道地区）、盛岡市立下橋中学校 高橋清之校長（東北地区）、宇都宮市立陽南中学校 高橋哲也校長（関東甲信越地区）、福井市光陽中学校 川上啓一郎校長（東海北陸地区）、甲賀市立水口中学校 西村文一校長（近畿地区）、岡山市立西大寺中学校 梶原敏校長（中国地区）、高知市立三里中学校 刈谷好孝校長（四国地区）、鹿児島市立伊敷中学校 北園博之校長（九州地区）の8名、会計監査には苫小牧市立苫小牧東中学校 大山公敏校長（北海道地区）、敦賀市立気比中学校 吉田昌幸校長（東海北陸地区）、いの町立伊野南中学校 正木敬造校長（四国地区）の3名が役員選考委員長より推薦され承認された。新役員を代表して直田益明新会長が挨拶を行い、その後に直田新会長より榎本前会長に表彰楯が贈呈された。

続いて平成29年度活動方針、平成29年度予算、平成30

年度 第69回全日本中学校長会研究協議会開催地、平成29年度 第69回全日中研究協議会主題・分科会研究題が順次提案され、いずれも原案通り可決・承認された。最後に第68回全日本中学校長会総会「宣言・決議」が刈谷好孝起草委員長より提案され、原案通り可決された。

議事の終了後に中学校教育70年記念全日本中学校長会東京大会の実行委員長である新宿区立西戸山中学校 岩永章校長より東京大会開催に関する案内があった。

その後、「宣言・決議」の活用について、欠席者の表彰楯の受領について、2日目の皇太子殿下御接見について、昼食場所についての事務連絡を行い、午前の部が終了となった。

午後の部は13時30分に開幕し、文部科学省初等中等教育局児童生徒課長 坪田知広様、特別支援教育課長 丸山洋司様より、各課に関する説明をしていただき日程を終了した。

〈第2日〉

2日目は9時30分に開会し、まず「当面する初等中等教育上の課題」を演題として文部科学省初等中等教育局長 藤原誠様にご講演いただいた。

その後に文部科学省初等中等教育局財務課長 伊藤学司様、教育課程企画室長 白井俊様、国際教育課長 小幡泰弘様より各課に関する事項を説明していただいた。各行政説明の後、11時45分に北園博之副会長（九州地区）の開会の言葉で第68回総会の幕を閉じた。

午後には皇太子殿下の御接見があり、参加者は国立オリンピック記念青少年センターより貸切バスにて東宮御所へ移動し、皇太子殿下の御接見を賜った後、再び貸切バスにて東京駅周辺で解散となった。

2 退任役員

榎本智司	（東京都 会長）
赤岩輝雄	（北海道 副会長）
古谷雅幸	（北海道 理事）
青柳荘平	（北海道 理事）
米塚孝治	（北海道 理事）
小林弘和	（青森県 理事）
伊藤隆	（青森県 会計監査）
菅原正弘	（岩手県 理事）
奥瑞生	（秋田県 理事）
星豪	（宮城県 副会長）
熊谷祐彦	（宮城県 理事）
田邊一男	（茨城県 理事）
半田均	（栃木県 理事）
中村和雄	（群馬県 理事）
須藤一郎	（埼玉県 理事）

柴内 靖	(千葉県 副会長)
常盤 隆	(東京都 理事)
佐藤 均	(神奈川県 理事)
天野 博史	(山梨県 理事)
早川 義裕	(新潟県 理事)
齋藤 史朗	(富山県 理事)
田村 敏和	(石川県 理事)
小林 弥寿夫	(福井県 理事)
原 尚	(岐阜県 理事)
渡邊 聡	(静岡県 副会長)
稲熊 和己	(愛知県 理事)
鏡 仁治	(三重県 理事)
田村 靖二	(滋賀県 理事)
村岡 徹	(京都府 理事)
井川 秀一	(大阪府 理事)
川島 隆司	(兵庫県 理事)
植村 佳央	(奈良県 理事)
中村 善弘	(和歌山県 副会長)
箕浦 昭彦	(鳥取県 理事)
福島 治子	(岡山県 理事)
石井 博基	(広島県 副会長)
塚田 拓司	(山口県 理事)
久保田 裕三	(山口県 会計監査)
下地 芳文	(香川県 理事)
湊 憲治	(徳島県 理事)
堀内 壽夫	(愛媛県 副会長)
小野 賢司	(福岡県 理事)
秀島 正文	(佐賀県 理事)
把野 義博	(長崎県 理事)
中村 貞二	(熊本県 理事)
稲津 喜英	(大分県 理事)
松尾 和彦	(宮崎県 副会長)
久保 康治	(鹿児島県 理事)
兼屋 辰郎	(沖縄県 会計監査)
小林 豊茂	(東京都 教育研究部長)
橋本 剛	(東京都 編集部長)
新庄 恵子	(東京都 事業部長)

3 常任理事会・理事会

(1) 第1回常任理事会

- ・日時 平成29年5月22日 午後1時30分～午後5時
- ・会場 全日中会館
- ・内容 平成28年度会計監査報告、第1回理事会運営及び提出案件の審議、全日中諸会合における副会長の係分担、平成29年度常任理事会予定確認等。

(2) 第1回理事会

- ・日時 平成29年5月23日 午前10時～午後5時
- ・会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
- ・内容 報告事項として、第1回基金管理運営委員会

報告、第1回常任理事会報告、各部報告があった。

協議事項は、第68回総会関係として、日程、会務報告、平成28年度決算、平成29年度役員、平成29年度全日中活動方針(案)同一般会計予算(案)、平成30年度第69回全日本中学校長会研究協議会開催地、同研究協議会主題及び分科会研究題(案)、「宣言・決議」(案)が協議された。さらに、中学校教育70年記念 第68回全日本中学校長会東京大会運営要項(案)、第69回全日中研究協議会鳥取大会実施要項(案)、平成29年度各部活動計画、平成30年度予算要望基本方針(案)、全日中事務局長・事務長会議開催、平成29年度全日中関係会合一覧、平成30年度全日中関係会合(案)について協議がされた。

○情報交換

- ①提言3 道徳教育「生徒自らがより良い生き方を考え続ける道徳教育を」
- ②「カリキュラム・マネジメント」の確立を目指した取組について

4 部長会、全体幹事会

※会場は記載がなければ全日中会館

(1) 第1回部長会

- ・日時 平成29年4月7日 午後5時30分～8時
- ・内容 会長挨拶、第1回常任理事会・理事会関係、平成29年度総会関係、皇太子殿下御接見、平成29年度理事会情報交換テーマ等

(2) 全体幹事会

- ・日時 平成29年4月17日 午後1時30分～午後4時30分
- ・会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
- ・内容 会長挨拶、幹事委嘱、報告〔活動上の留意事項、平成29年度全日中活動方針(案)、総会「宣言・決議(案)」、平成29年度一般会計予算(案)、平成29年度総会関係〕、各部打ち合わせ(副部長決定、年間計画検討、総会等の役割分担)等

(3) 第2回部長会

- ・日時 平成29年5月2日 午後5時30分～8時
- ・内容 会長挨拶、各部報告、第1回常任理事会・理事会関係、平成29年度総会関係、皇太子殿下御接見、平成29年度理事会情報交換テーマ等

(4) 第3回部長会

- ・日時 平成29年6月2日 午後5時30分～8時
- ・内容 会長挨拶、各部報告、第68回総会関係反省、第2回理事会情報交換テーマ、平成30年度予算措置要望、平成30年度全日中活動方針及び総会宣言・決議作成の在り方、平成31年全日中群馬大会研究協議題、平成29年度調査研究内容、学習指導要領改定に伴う移行措置案に関するパブリックコメント、教員の働き方改革に向けたヒアリング等

(5) 第4回部長会

- ・日時 平成29年7月3日 午後5時30分～8時
- ・内容 会長挨拶、各部報告、東日本大震災被災地訪問計画、平成30年度全日中活動方針(案)・総会「宣言・決議(案)」作成上の基本方針、平成30年度一般会計予算(一次案)、平成30年度文教関係予算措置等要望(案)及び陳情活動、第2回常任理事会・理事会要項、第2回理事会情報交換(案)、教育研究部・生徒指導部調査内容、在京新旧役員連絡会、「部活動に関する調査」「平成29年度学校における子供の体力向上課題対策プロジェクト」等

(6) 第5回部長会

- ・日時 平成29年8月3日 午後3時～午後5時
- ・内容 会長挨拶、各部報告、平成29年度東京大会宣言・決議(案)、第2回理事会情報交換テーマ、平成30年度全日中一般会計予算(案)、平成30年度全日中活動方針(案)・総会「宣言・決議(案)」の作成、平成31年度全日中群馬大会研究主題、教育研究部・生徒指導部調査、第2回常任理事会・理事会要項(案)、新春座談会(案)、機関誌中学校平成30年度月別主題と副主題、全日中教育ビジョン誤表記の訂正、平成30年度全日中関係会合一覧 等

5 総務部会

※会場は、特に記載がなければ全日中会館

(1) 第1回総務部会

- ・日時 平成29年5月9日 午後5時30分～7時
- ・内容 総会運営の確認、平成30年度「全日中活動方針」、「総会の宣言・決議」作成に向けた改訂の方向性、第2回理事会における情報交換のテーマの検討 等

(2) 第2回総務部会

- ・日時 平成29年6月19日 午後5時半～7時
- ・内容 総会の反省、第2回理事会における情報交換のテーマ設定理由の検討 等

(3) 第3回総務部会

- ・日時 平成29年9月1日 午後5時30分～8時
- ・内容 中学校教育70年記念式典役割分担確認、全日中東京大会における文科省への質問事項の確認、平成30年度全日中活動方針、「総会の宣言・決議」の策定、全日中教育ビジョン誤表記の確認 等

6 後期活動計画

(1) 全日中諸会合予定

- ① 中学校教育70年記念 第68回全日中東京大会
日時：平成29年10月18日～20日
会場：東京国際フォーラム他
- ② 常任理事会

第2回 平成29年10月18日 午前9時30分～
浅草ビューホテル

臨時 平成29年11月24日 午後1時30分～
全日中会館

第3回 平成30年1月18日
午後1時30分～ 全日中会館

③ 理事会

第2回 平成29年10月18日 午後1時30分～
浅草ビューホテル

第3回 平成30年1月19日
午前10時～ 国立オリンピック記念青少年総合センター

(2) 部長会

① 部長会

月例で実施し、諸事項の検討を行う。必要に応じて臨時会を設定し対応する。

(3) 総務部会

① 月例会を開催し開催し、「平成30年度全日中活動方針」(運営方針及び活動の重点、総務部推進事項)、総会における「宣言・決議」(第一次案)の作成を行う。第2回常任理事会・理事会(東京大会)で第1次案を提案、臨時常任理事会(11月)で第2次案を提案、第3回常任理事会・理事会(1月)で最終案を提案・決定。

② 中学校教育70年記念式典の準備・運営、記念誌の発行にあたる。

③ 政府方針等の情勢を踏まえ、関係諸団体、文科省等の連携の下、課題に応じて各都道府県の意見を集約し、全日中としての見解を取りまとめ、迅速・適切な対応をする。

会 計 部

部 長 富 士 道 正 尋

1 推進事項

平成29年度全日本中学校長会の運営方針並びに活動の重点に基づき、本会活動が円滑かつ効果的に推進できるように、会則第17条及び会則21条により、事務局との緊密な連携を図りながら、以下の2点を推進事項として活動を進めていく。

- (1) 平成29年度予算の適正な執行、基金収納状況の把握と的確な経理事務の遂行
- (2) 平成30年度活動方針及び活動の重点に適切に対応する予算案の作成

2 活動状況

4月17日 第1回部会

- ・総会に向けての役割分担等の確認、総会準備
- ・総会運営のための会計部担当者の任務の遂行
- ・今年度の活動方針及び活動内容、組織、役割分担等の確認
- ・会計事務処理の具体的な方法の確認。事務局と連携し、基金台帳の記載方法の確認
- ・年間活動計画の検討

5月2日 第2回部会

- ・会計事務処理（会計簿と証券の照合）

5月22日 平成28年度会計監査

5月24日 総会

- ・平成28年度決算報告及び平成29年度一般会計予算案等の提案

6月12日 第3回部会

- ・理事会及び部長会報告、会計事務処理（会計簿と証券の照合）、基金台帳記載、整理

8月25日 第4回部会

- ・会計事務処理（会計簿と証券の照合）
- ・常任理事会、理事会、全日中会計に関わる課題解決の方策についての検討
- ・平成30年度一般会計予算第一次案の検討

3 活動予定

11月17日 第5回部会

- ・中間会計監査準備、平成30年度一般会計予算第2次案の検討

11月24日 会計監査

12月18日 第6回部会

- ・会計事務処理（会計簿と証券の照合）
- ・常任理事会、理事会に向け資料の作成
- ・平成30年度一般会計予算3次案の検討

2月16日 第7回部会

- ・年度末会計事務処理、国債益金の運用についての検討
- ・本年度の評価と次年度の活動についての検討
- ・平成30年度総会に向けて資料作成

3月26日 第8回部会

- ・会計事務処理（会計簿と証券の照合）

3月31日 平成29年度決算

4 報告

平成29年度総会において、承認された平成28年度の決算報告及び平成29年度一般会計予算は以下のとおりである。

平成28年度

報告1 平成28年度 全日本中学校長会
一般会計決算書

報告2 平成28年度 全日本中学校長会
基金管理運営報告書

報告3 平成28年度 全日本中学校長会
特別会計決算書

報告4 平成28年度 全日本中学校長会
運営資金会計決算書

報告5 平成28年度 全日本中学校長会
厚生資金会計決算書

報告6 平成28年度 全日本中学校長会
編集部会計決算書

報告7 平成28年度 全日本中学校長会
事業部会計決算書

報告8 平成28年度 全日本中学校長会館維持会
会計決算書

報告9 平成28年度 70年記念事業会計決算報告書

報告10 平成28年度 「中学校教育七十年」誌
会計決算報告書

平成29年度 全日本中学校長会一般会計予算

1 平成28年度 全日本中学校長会一般会計決算書

収入総額 79,309,225円

支出総額 72,060,773円

差引残額 7,248,452円 次年度に繰越

収入の部

(平成29年3月31日現在)

科目	予算額(A)	決算額(B)	比較増減(B-A)	摘要
1 会費	69,187,500円	69,397,500円	210,000円	7,500×9,168校、3,750×170校
2 繰入金	4,200,000	4,200,000	0	特別会計より繰入
3 雑収入	30,000	20,209	▲ 9,791	預金利息等
4 前年度繰越金	5,691,516	5,691,516	0	
計	79,109,016	79,309,225	200,209	

支出の部

科目	予算額(A)	決算額(B)	比較増減(A-B)	摘要
I 事務費	19,950,000円	18,722,909円	1,227,091円	
1 全日本中学校長会館維持費	1,800,000	1,726,800	73,200	維持会費、光熱水道費、改修積立金
2 人件費	12,650,000	12,236,050	413,950	事務職員給料等
3 通信交通費	2,500,000	1,952,494	547,506	電話・電報料、郵券、交通、運搬等
4 需用費	3,000,000	2,807,565	192,435	備品、消耗品、印刷等
II 会議費	21,300,000	18,129,491	3,170,509	
5 理事会・常任理事会費	15,000,000	12,708,336	2,291,664	会場費、旅費等
6 幹事会費	1,300,000	1,125,245	174,755	部長会、全体幹事会等
7 総会費	2,500,000	2,008,718	491,282	会場費、印刷費、接待費等
8 事務局長・事務長会費	2,500,000	2,287,192	212,808	会場費、都道府県事務局長・事務長旅費等
III 事業費	36,655,000	34,222,708	2,432,292	
9 研究協議会費	8,000,000	8,000,000	0	大会負担金
10 地区大会費	3,500,000	3,500,000	0	地区大会補助70万×5地区
11 総務部費	225,000	190,038	34,962	部運営、会合等
12 会計部費	135,000	111,388	23,612	部運営、会合等
13 教育研究部費	810,000	619,154	190,846	部運営、会合、資料等
14 教育情報部費	675,000	535,246	139,754	部運営、会合、調査費等
15 生徒指導部費	450,000	460,110	▲ 10,110	部運営、会合、資料収集等
16 編集部費	45,000	45,000	0	部運営、会合等
17 事業部費	45,000	45,000	0	部運営、会合等
18 予算対策部費	450,000	363,397	86,603	部運営、会合、調査等
19 給与対策部費	630,000	533,803	96,197	部運営、会合、調査、講師料等
20 研修会費	550,000	70,000	480,000	講師、会場費等
21 渉外費	600,000	561,187	38,813	渉外、連絡、会合等
22 資料作成費	6,000,000	5,598,882	401,118	調査研究報告書・中学校教育に関する調査・全日中ビジョン改定版製作費等
23 会報発行費	1,000,000	1,034,640	▲ 34,640	会報発行・送料等
24 地区研究補助費	7,200,000	7,200,000	0	1地区90万円×8地区
25 旅費	2,750,000	1,890,236	859,764	会務出張、大会・地区大会出張、講師旅費等
26 慶弔費	600,000	574,540	25,460	慶弔金等
27 厚生資金積立金	730,000	730,000	0	社会保険事業所負担分、事務職員退職準備金等
28 日本教育連盟分担金	720,000	660,087	59,913	分担金、韓国へ派遣費等
29 専門委員会費	40,000	0	40,000	専門委員会運営、会合等
30 70年記念事業積立金	1,500,000	1,500,000	0	70年記念事業積立
IV 雑費	550,000	502,065	47,935	
31 雑費	550,000	502,065	47,935	会費振替料・振込料、労働保険料等
V 予備費	654,016	483,600	170,416	
32 予備費	654,016	483,600	170,416	熊本地震災害見舞金、ホームページ作成・改修費
計	79,109,016	72,060,773	7,048,243	

2 平成28年度 全日本中学校長会基金管理運営報告書

(平成29年3月31日現在)

基金収納状況

都道府名	収納金額	収納数	15,000円	9,000円	5,000円	都道府名	収納金額	収納数	15,000円	9,000円	5,000円
北海道	1,430,000円	108人	89人	0人	19人	滋賀	345,000円	27人	21人	0人	6人
青森	350,000	28	21	0	7	京都	420,000	34	25	0	9
岩手	440,000	36	26	0	10	大阪	924,000	74	55	1	18
秋田	244,000	20	14	1	5	兵庫	940,000	74	57	0	17
宮城	665,000	53	40	0	13	奈良	323,000	23	20	2	1
山形	240,000	20	14	0	6	和歌山	425,000	31	27	0	4
福島	375,000	31	22	0	9	鳥取	80,000	6	5	0	1
茨城	575,000	61	27	0	34	鳥根	180,000	14	11	0	3
栃木	440,000	40	24	0	16	岡山	555,000	39	36	0	3
群馬	475,000	45	25	0	20	広島	400,000	28	26	0	2
埼玉	915,000	73	55	0	18	山口	245,000	21	14	0	7
千葉	995,000	73	63	0	10	香川	150,000	14	8	0	6
東京	930,000	72	57	0	15	高知	130,000	10	8	0	2
神奈川	965,000	71	61	0	10	徳島	270,000	22	16	0	6
山梨	170,000	18	8	0	10	愛媛	410,000	34	24	0	10
長野	580,000	48	34	0	14	福岡	995,000	73	63	0	10
新潟	415,000	31	26	0	5	佐賀	215,000	15	14	0	1
富山	190,000	18	10	0	8	長崎	410,000	28	27	0	1
石川	125,000	9	8	0	1	熊本	410,000	32	25	0	7
福井	290,000	24	17	0	7	大分	485,000	37	30	0	7
岐阜	545,000	49	30	0	19	宮崎	312,000	22	19	3	0
静岡	665,000	53	40	0	13	鹿児島	390,000	26	26	0	0
愛知	775,000	69	43	0	26	沖縄	450,000	34	28	0	6
三重	310,000	30	16	0	14	合計	22,568,000	1,798	1,355	7	436

基金管理状況

	みずほ銀行	三菱東京UFJ銀行	みずほ証券 ※1	みずほ証券 ※2	三菱UFJ ※3 モルガンスタンレー証券	合計
28年度基金振込口	8,112,000	14,456,000	—	—	—	22,568,000
27年度迄の定期積立金	55,739,672	54,488,278	—	—	—	110,227,950
国債	—	—	99,792,557	98,464,328	99,268,165	297,525,050
合計	63,851,672	68,944,278	99,792,557	98,464,328	99,268,165	430,321,000

- ※1 2009年10月16日 利付国債購入 99,792,557円 償還価格 100,000,000円 (2028年12月20日)
 2015年4月28日 上記国債は、特別会計国債(99,792,557円)を基金定期(三菱東京UFJ定期:99,792,557円)と振替
- ※2 2012年7月24日 利付国債購入 98,464,328円 償還価格 100,000,000円 (2032年12月20日)
- ※3 2013年1月28日 利付国債購入 99,268,165円 償還価格 100,000,000円 (2032年12月20日)

益基金管理状況

【収入額】	6,197,200円	(益金収納内訳)	
〔内訳〕 前年度繰越金	1,945,715円	みずほ銀行利息	9,961円
預金利息	17,233円	三菱東京UFJ銀行利息	7,272円
国債利息	4,234,252円	その他(国債利息)	4,234,252円
		(益金支出内訳)	
【支出額】	3,402,170円	地区大会補助金	1,400,000円
		新任校長バッジ贈呈分代	1,798,000円
【差引額】 (次年度へ繰越)	2,795,030円	予算陳情費	134,106円
〔内訳〕 三菱東京UFJ銀行	2,795,030円	基金領収書代	65,880円
		振替手数料	4,184円

3 平成28年度 全日本中学校長会特別会計決算書

収入総額 111,571,079円 支出総額 8,037,822円 差引残高 103,533,257円 次年度に繰越
(平成29年3月31日現在)

項 目	収入金額	支出金額	摘 要
前年度繰越金	103,117,790円		
平成28年度末編集部より繰入	6,132,863		
平成28年度末事業部より繰入	2,308,392		
雑収入	12,034		預金利息
繰入金		4,200,000	一般会計繰入4,200,000円
雑費		75,122	振込手数料、労働保険事業所負担
予備費(1)		4,440,610	事務職員給料等
予備費(2)		414,090	社会保険事業所負担分
予備費(3)		▲1,092,000	東京大会施設使用料立替・戻し入れ(2,730,000円)
計	111,571,079	8,037,822	

4 平成28年度 全日本中学校長会運営資金会計決算書

収入総額 48,386,178円 支出総額 8,003,456円 差引残高 40,382,722円 次年度に繰越
(平成29年3月31日現在)

項 目	収入金額	支出金額	摘 要
前年度繰越金	40,385,995円		
平成28年度宮城大会負担金	8,000,000		一般会計より戻入
雑収入	183		預金利息
平成29年度東京大会負担金		8,000,000	
雑費		3,456	振込手数料
計	48,386,178	8,003,456	

5 平成28年度 全日本中学校長会厚生資金会計決算書

収入総額 18,974,000円 支出総額 572,340円 差引残高 18,401,660円 次年度に繰越
(平成29年3月31日現在)

項 目	収入金額	支出金額	摘 要
前年度繰越金	18,239,292円		
平成28年度積立金	730,000		一般会計より積立
雑収入	4,708		預金利息
職員厚生資金		572,340	社会保険事業所負担分
計	18,974,000	572,340	

6 平成28年度 全日本中学校長会編集部会計決算書

収入総額 41,501,737円 支出総額 41,501,737円 差引残高 0円

収入の部

(平成29年3月31日現在)

項 目	収入金額	摘 要
誌代	39,609,360円	機関誌“中学校”誌代
広告代	1,892,200	同上 広告代
雑収入	177	預金利息
計	41,501,737	

支出の部

項 目	支出金額	摘 要
印刷製本費	16,692,847円	機関誌“中学校”印刷製本費
原稿料	3,257,808	同上 原稿料
発送料	4,212,281	同上 業者委託発送料
編集関係費	2,439,175	会議費、写真代、調査研究費、速記料、借室料
通信費	1,098,131	郵券、宅急便、交通費
人件費	5,436,880	事務職員給料等
需用費	498,986	事務用品、印刷機リース代分担費等
福利厚生費	477,900	社会保険事業所負担分
雑費	1,254,866	郵便振替料、諸会合補助
特別会計繰入金	6,132,863	特別会計へ繰入
計	41,501,737	

7 平成28年度 全日本中学校長会事業部会計決算書

収入総額 15,637,913円 支出総額 15,637,913円 差引残高 0円

収入の部

(平成29年3月31日現在)

項 目	収入金額	摘 要
週案手数料	7,952,232円	週案手数料
便覧代	5,802,000	便覧代(第28集等)
バ ッ ジ 代	1,883,610	新任校長贈呈用バッジ代、バッジ売上代
雑収入	71	預金利息
計	15,637,913	

支出の部

項 目	支出金額	摘 要
宣伝費	451,988円	「週案のおすすめ」「内容見本」印刷代・送料、封筒印刷代
通信費	219,840	交通費、郵券等
人件費	4,964,400	事務職員給料等
需用費	551,189	週案調整金、印刷機リース代分担費、文具代等
バ ッ ジ 制 作 費	1,622,160	バッジ製作代
便覧関係費	4,657,515	第28集印刷製本代・送料、便覧第29集原稿依頼関係費等
福利厚生費	450,690	社会保険事業所負担分
雑費	411,739	振込手数料、郵便振替手数料、諸会合補助
特別会計繰入金	2,308,392	特別会計へ繰入
計	15,637,913	

8 平成28年度 全日本中学校長会館維持会会計決算書

収入総額 5,524,997円 支出総額 5,524,997円 差引残高 0円

(平成29年3月31日現在)

項 目	収入金額	支出金額	摘 要
維持費	4,106,496円		入居4団体拠出(全日中、都校長会、女性校長会、全へき連)
共益金	661,477		入居4団体拠出(全日中、都校長会、女性校長会、全へき連)
維持費	757,000		会館会議室使用料
雑収入	24		預金利息
公租		1,609,400	固定資産税
維持管理費		201,960	清掃料等
警備費		454,680	会館警備費
営繕費		324,000	102号室床工事一式
その他		96,374	水道代、消耗品費、振込手数料等
会館会計(積立金へ)		2,838,583	会館改修積立※
計	5,524,997	5,524,997	

※会館維持会計積立残高(平成28年度末までの累積) 35,980,400円

9 平成28年度 70年記念事業会計決算報告書

収入総額 24,595,431円 支出総額 6,889,840円 差引残高 17,705,591円

次年度に繰越
(平成29年3月31日現在)

項 目	収入金額	支出金額	摘 要
前年度繰越金	23,091,231円		
積立金	1,500,000		一般会計より積立
雑収入	4,200		預金利息
需用費		80,642	事務用品
人件費		3,577,980	臨時職員給料
通信費		589,429	臨時職員交通費
準備会費		205,388	準備会会合交通費
記念出版委員会費		117,092	記念出版委員会会合、交通費
印刷費		18,115	印刷代
雑費		1,194	振込手数料
予備費		2,300,000	東京大会補助金、記念出版委員会へ貸付
計	24,595,431	6,889,840	

10 平成28年度「中学校教育七十年」誌会計決算報告書

収入総額 445,691円 支出総額 360,898円 差引残高 84,793円 次年度に繰越
(平成29年3月31日現在)

項 目	収 入 金 額	支 出 金 額	摘 要
前 年 度 繰 越 金	145,690円		70年記念事業会計より27年度20万円借入中
長 期 借 入 金	300,000		70年記念事業会計より29年度まで借入
雑 収 入	1		預金利息
交 通 費		7,441	交通費
印 刷 費		260,747	印刷代
送 料		75,984	資料郵送料
需 用 費		13,310	事務用品
研 究 資 料 費		2,276	資料書籍
写 真 代		600	掲載写真費
雑 費		540	振込手数料
計	445,691	360,898	

平成28年度全日本中学校長会会計の決算を報告いたします。

平成29年 5月22日

全日本中学校長会 会 長 榎 本 智 司 ㊟
 “ 会計部長 富 士 道 正 尋 ㊟

平成28年度全日本中学校長会会計決算につき、平成29年5月22日会計監査の結果、正確にして相違なかったことを認めます。

平成29年 5月22日

全日本中学校長会 28年度会計監査 伊 藤 隆 ㊟
 “ “ 久 保 田 裕 三 ㊟
 “ “ 兼 屋 辰 郎 ㊟

平成29年度 全日本中学校長会一般会計予算

収入総額	80,140,952円
支出総額	80,140,952円
差引残額	0円

《収入の部》

科 目	本年度(A)	前年度(B)	比較増減(A-B)	摘 要
1 会 費	68,662,500円	69,187,500円	▲ 750,000円	7,500×9,080校、3,750×150校
2 繰 入 金	4,200,000	4,200,000	0	特別会計より繰入
3 雑 収 入	30,000	30,000	0	銀行利息等
4 前年度繰越金	7,248,452	5,691,516	1,556,936	
計	80,140,952円	79,109,016円	1,031,936円	

《支出の部》

科 目	本年度(A)	前年度(B)	比較増減(A-B)	摘 要
I 事務費	19,950,000円	19,950,000円	0円	
1 全日本中学校長会館維持費	1,800,000	1,800,000	0	維持会費、光熱水道費、改修積立金
2 人 件 費	12,650,000	12,650,000	0	事務職員給料等
3 通 信 交 通 費	2,500,000	2,500,000	0	電話・電報料、郵券、交通、運搬等
4 需 用 費	3,000,000	3,000,000	0	備品、消耗品、印刷等
II 会議費	21,300,000円	21,300,000円	0円	
5 理事会・常任理事会費	15,000,000	15,000,000	0	会場費、旅費等
6 幹 事 会 費	1,300,000	1,300,000	0	部長会、幹事会等
7 総 会 費	2,500,000	2,500,000	0	会場費、印刷費、接待等
8 事務局長・事務長会費	2,500,000	2,500,000	0	会場費、都道府県事務局長・事務長旅費等
III 事業費	34,725,000円	36,655,000円	▲ 1,930,000円	
9 研究協議会費	8,000,000	8,000,000	0	大会負担金
10 地区大会費	2,800,000	3,500,000	▲ 700,000	地区大会補助70万円×4地区(3地区は基金より)
11 総務部費	225,000	225,000	0	部運営、会合等
12 会計部費	135,000	135,000	0	部運営、会合等
13 教育研究部費	810,000	810,000	0	部運営、会合、資料費、Web費用等
14 教育情報部費	675,000	675,000	0	部運営、会合、調査費、Web費用等
15 生徒指導部費	450,000	450,000	0	部運営、会合、資料収集費等
16 編集部費	45,000	45,000	0	部運営、会合等
17 事業部費	45,000	45,000	0	部運営、会合等
18 予算対策部費	450,000	450,000	0	部運営、会合、調査等
19 給与対策部費	630,000	630,000	0	部運営、会合、調査、講師料等
20 研 修 費	400,000	550,000	▲ 150,000	編集部による機関誌「中学校」10月号特集費等
21 渉 外 費	600,000	600,000	0	渉外、連絡、会合等
22 資料作成費	4,700,000	6,000,000	▲ 1,300,000	調査研究報告書・中学校教育に関する調査、送料等
23 会報発行費	1,000,000	1,000,000	0	会報発行・送料等
24 地区研究補助費	7,200,000	7,200,000	0	1地区90万円×8地区
25 旅 費	2,750,000	2,750,000	0	会務出張、大会・地区大会出張、講師旅費等
26 慶 弔 費	600,000	600,000	0	慶弔金等
27 厚生資金積立金	950,000	730,000	220,000	社会保険事業所負担分、職員退職金準備金
28 日本教育連盟分担金	720,000	720,000	0	分担金等
29 専門委員会費	40,000	40,000	0	専門委員会運営、会合等
30 70年記念事業積立金	1,500,000	1,500,000	0	70年記念事業積立
IV 雑 費	550,000円	550,000円	0円	
31 雑 費	550,000	550,000	0	会費振替・振込料、労働保険料等
V 予 備 費	3,615,952円	654,016円	2,961,936円	
32 予 備 費	3,615,952	654,016	2,961,936	旅費等赤字補填、経費増対応等
計	80,140,952円	79,109,016円	1,031,936円	

教育研究部

部長 山本 聖志

1 推進事項

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応
- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査研究
- (3) 全日中教育ビジョンを踏まえた、信頼される学校づくりに向けての対応
- (4) 研究協議会の研究主題・分科会研究題（案）、宣言・決議（案）の作成

2 活動状況

- 4月17日 第1回部会（全体幹事会后）
- ・自己紹介及び組織編成
 - ・当面の課題について
 - ・第69回全日本中学校長会研究協議会鳥取大会（平成30年度）の研究主題・分科会研究題案（特報第3号）について平成29年3月の学習指導要領告示を受け文言の最終調整、手順の確認
- 5月15日 第2回部会
- ・全日中総会に関する部の役割について確認
 - ・部内組織編成
 - ・年間スケジュール
 - ・班別作業
- 6月8日 編集委員会
- ・記念誌に関する部担当部分の校正
- 6月12日 第3回部会
- ・全日中総会に関する反省取りまとめ
 - ・情報交換
 - ・次回日程調整（7月12日決定）
 - ・班別作業（研究協議班・調査研究班）
- 7月4日 第4回部会
- ・部長会報告
 - ・情報交換
 - ・次回日程調整（8月23日決定）
 - ・班別作業（研究協議班・調査研究班）
 - ・調査研究内容を決定
- 8月23日 第5回部会
- ・部長会報告
 - ・次回日程調整（11月8日決定）
 - ※9・10月は、メールでやりとりする。
 - ・記念誌校正作業（9月10日）
 - ・班別作業（研究協議班・調査研究班）
- 9月下旬 Webによる調査を依頼

3 活動予定

- (1) 月1回の定例部会を開催して検討・協議を行い、部の活動内容を着実に推進する。また、担当班を設けて作業を進めることにより責任体制を明確にし、

効率的に部会を運営する。

- (2) 12月末までに集計・分析を終え、年度内に調査研究報告書を発行する。
- (3) 全日中の各大会に関する研究協議会の研究主題・分科会研究題（案）、宣言・決議（案）を作成する。作成に当たっては、理事会への素案の提案、各都道府県への意見聴取、理事会への再提案、特報による案の提示などを計画的に行う。
- (4) 中学校教育70年記念事業のうち記念出版委員会の運営に携わる。

教育情報部

部長 田代 和正

1 推進事項

- (1) 「中学校教育に関する調査」の実施及び概要のまとめ
- (2) 教育情報の収集と発信及び全日中ホームページの運営と管理

2 活動状況

- (1) 教育情報部会及び調査班による「中学校教育に関する調査」について
- 4月17日 幹事会
- 第1回部会
- ・年間活動計画について
 - ・総会会場担当役割分担の確認
- 5月8日 第2回部会
- ・全日中総会の準備について
 - ・「中学校教育に関する調査」について
- 5月23日 第3回部会
- ・全日中総会の準備
- 5月24日、25日 全日中総会
- 5月26日 「中学校教育に関する調査」入力状況の確認と各都道府県校長会事務局に催促の連絡
- 6月1日～6月30日 「中学校教育に関する調査（Web調査）」の内容確認作業
- 7月18日 校正用「中学校教育に関する調査」各都道府県・政令指定都市校長会事務局へ配布
- 8月2日 第4回部会
- ・「中学校教育に関する調査」集計・編集・校正
 - ・「中学校教育70年記念東京大会」役割確認
- 8月下旬 「中学校教育に関する調査」発注、冊子完成、発送
- (2) 教育情報の収集と発信及び全日中ホームページの運営と管理について

- 4月 ホームページ更新（総会要項、次年度研究協議会研究協議題・分科会研究題案等）
- 5月 ホームページ更新（各部調査研究報告書の概要）
- 6月 ホームページ更新（会長挨拶・新会長挨拶他）「第68回全日中総会」掲載
- 7月 ホームページ更新（全日中総会の様子写真）
- 8月 ホームページ更新（全日中「便覧」の紹介、各部活動の報告掲載）
- 9月中旬 ホームページ更新（各地区研究大会概要報告）

3 活動予定

- (1) 教育情報部会及び調査班による「中学校教育に関する調査」について
 - 10月中旬 「中学校教育に関する調査」のまとめと分析によるダイジェスト版の完成
 - 11月14日 第5回部会
平成29年度反省及び平成30年度調査項目の検討（新規内容）
 - 1月31日 第6回部会
平成30年度調査項目の確認1
「中学校教育に関する調査」質問用紙（Web調査）・記入例、入力マニュアル等
 - 2月28日 第7回部会
平成30年度調査項目の確認2
情報教育研修会
- (2) 教育情報の収集と発信及び全日中ホームページの運営と管理について
 - 11月下旬 ホームページ更新（理事会、会長挨拶）「中学校教育70年記念東京大会」掲載
 - 12月中旬 ホームページ（29年度の点検整理作業による部分的リニューアル作業1）
 - 1月下旬 ホームページ（29年度の点検整理作業による部分的リニューアル作業2）
全日中ホームページ更新（次年度全日中総会日程・研究協議会概要掲載。各地区・県研究大会の報告等）
 - 2月中旬 ホームページ研修会の実施

2 活動状況

本年度は、テーマを「健全育成の推進・充実のための研究及び当面する生徒指導上の課題への対応」「特別支援教育推進上の課題への対応」「部活動推進上の課題への対応及び防災教育・安全教育の推進と充実のための研究」とし、3分科会に分かれて調査研究を行うこととする。

昨年度の調査研究結果や経年変化などを踏まえ、全国の生徒指導に関する課題とその対応について調査・分析・情報提供をする。

- 4月17日 全体幹事会及び部会
 - ・本年度活動方針、推進事項、活動内容について協議
 - ・全日中総会における生徒指導部の分担及び準備
 - ・全日中総会における前日資料配布準備及び当日
- 5月23日 全日中総会前日準備
 - ・総会における配布資料の袋詰め作業
 - ・総会受付設営作業及び当日受付業務の再確認
- 5月24日、25日 全日中総会
 - ・総会における生徒指導部分担（受付業務）
 - ・本年度調査内容作成の進め方の確認
- 6月27日 部会
 - ・総会受付業務の反省・まとめ
 - ・本年度調査内容についての協議
 - ・調査内容項目の検討（分科会毎）
- 7月18日 部会
 - ・本年度調査内容項目の最終案作成
- 8月
 - ・本年度調査内容項目（案）を完成
- 9月下旬
 - ・Webによる調査を依頼

3 活動予定

- 11月上旬（部会）
 - ・調査結果の分析
- (1) 7回の定例会を開催し、資料提供、調査研究、分析、情報交換等を行い、報告書としてまとめる。活動に当たっては分科会を構成し、組織的に検討する。
- (2) 11月より分析検討し、年度内に報告書としてまとめ、情報提供を行う。
- (3) 推進事項(1)(2)は、基本的な推進事項とするとともに、当面する課題への対応として情報提供できるようにする。
- (4) 推進事項(3)(4)については、国の動向を踏まえ、中・長期的な見通しをもって取り組むようにする。また、推進事項(3)については、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所の協力を得て、調査項目の作成と結果の分析を行う。
- (5) 推進事項(5)は、東日本大震災等の経験をもとに、防災教育・安全教育の実態や環境整備について当面する課題への対応として情報提供できるようにする。

生徒指導部

部長 笛木 啓介

1 推進事項

- (1) 健全育成の推進・充実のための研究
- (2) 当面する生徒指導上の課題への対応
- (3) 特別支援教育推進上の課題への対応
- (4) 部活動推進上の課題への対応
- (5) 防災教育・安全教育の推進と充実のための研究

編 集 部

部 長 枝 村 晶 子

編集部は、全日中機関誌『中学校』を編集・刊行することを中心の任務として活動している。

『中学校』は、昭和28年に創刊され、平成29年9月号で通算第768号となった。少子化の影響等による学校数の減少により、発行部数は平成23年度に1万部を割り、今年度は9,400部である。『中学校』は平成27年度から50円値上げし、一冊税込350円（年間購読料4,200円）で頒布している。

編集部は、会長から委嘱された栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県の校長会に所属する会員15名によって構成され、全日中役員や編集部協力委員の御尽力や全日中事務局の御支援の下、編集を進めている。会員各位及び関係各位の御理解と御支援、御協力の賜物と感謝している。

編集部に課せられた使命は重く、全日中機関誌の名にふさわしい充実した内容を保ち、中・長期的な展望に立った有益な論文と情報の提供に尽力している。

『中学校』の年間特集主題は、「学校からの教育改革」であり、「全日中教育ビジョン『学校からの教育改革』(改訂版)」の提言等との関連を重視しながら、喫緊の教育課題に対して、校長がしなやかでたくましいマネジメントと強いリーダーシップを発揮し、学校経営が円滑に進められる内容になるよう努めている。

また、次代を担う人材育成をはじめ、様々な課題の解決に当たっている学校現場の最高責任者である校長に求められる資質・能力の向上に資する情報を提供するとともに、全日中の活動を根底で支えていただいている全国各地の校長会の充実と発展に寄与する誌面となるよう心掛けている。

東日本大震災被災地における教育活動の正常化に向けた支援の全日中の取組については、「全日中活動報告」「全日中事務局だより」等に記載し周知していくようにしている。

昨年度より、役員研修会が開催されなくなったため、「この人に聞きたい～中学校教育に望むこと」を編集部で企画し、候補者を選定、記録・編集して10月号に掲載している。

表紙デザインについては、東京都中学校美術教育研究会に協力を依頼している。表紙の刷新とともに、内容についても常に新しい情報が各会員に届くように努力していく。

1 推進事項

(1) 機関誌『中学校』の編集と発行

※年間特集テーマは「学校からの教育改革」

(2) 月別特集主題に沿った「主張」と三本の論考の掲載

(3) 学校経営に資する具体的な事例を紹介した「私の学校経営」の掲載

(4) 民間の経営哲学に学ぶ「シリーズ『経営』」の掲載

(5) 「郷土芸文の旅」「中学生と日本の伝統文化」「校長会だより」の掲載

(6) 全日中活動の詳細な報告「全日中活動報告」「全日中事務局だより」の継続掲載

2 活動状況

月2回程度の定例会を開催し、執筆者の選定、編集方針・企画の検討、初校・再校を行っている。

2回目の企画である「この人に聞きたい～中学校教育に望むこと」は、今年度8月3日に池上 彰氏にインタビューを行った。

第1回：4月20日 第2回：5月10日

第3回：5月29日 第4回：6月16日

第5回：6月30日 第6回：7月12日

第7回：7月26日 第8回：8月21日

第9回：9月5日 第10回：9月14日

第11回：9月26日

3 活動予定

(1) 平成30年度の編集方針及び年間特集主題及び月別主題の策定・提案

(部長会・常任理事会・理事会で提案し、決定する。)

(2) 平成30年度「この人に聞きたい～中学校教育に望むこと」の候補者選定

(3) 平成30年1月号東京大会特集号

(4) 「新春座談会」の企画と運営 11月24日

*内容は2月号に掲載予定。

第12回：10月4日 第13回：10月27日

第14回：11月8日 第15回：11月28日

第16回：12月12日 第17回：12月26日

第18回：1月11日 第19回：1月23日

第20回：2月8日 第21回：2月21日

第22回：3月1日 第23回：3月14日

第24回：3月27日

4 その他の活動 「中学校教育七十年」誌 発刊

平成29年度中学校教育70年に当たり、全日本中学校長会の活動記録を整理・編集し、「中学校教育七十年」誌を発刊する。記念出版委員会は、編集部員、教育研究部員が中心となり作業を行っている。8月末に最終入稿、9月に最終校正を行い印刷所に出す。11月に式典関係追加原稿執筆依頼、編集、確認、印刷 写真データ編集、決定、確認、印刷を行い、12月に発刊する予定である。

平成29年度 特集月別主題、執筆県執筆依頼予定一覧

月 通算号	月別主題	副主題（論考題）	主張	特集 学校経営	郷土芸 文の旅	わたしの 納戸	校長会 だより	中学生と 日本の 伝統文化	シリーズ 経営
4月 763号	学校経営	・「チーム学校」の視点から、経営者としての校長の役割 ・学校を活性化させるための学校評価の在り方 ・学校の危機管理とクレーム対応	東 北	茨 城 富 山 広 島 佐 賀	福 島	岩 手	北海道 宮 城 埼 玉 大 分	群 馬	兵 庫
5月 764号	提言1 確かな学力	・今後求められる学力の三要素 ・生徒の「主体的な学び」を組み立てる授業改善 ・ICTの利活用の推進	近 畿	北海道 神 奈 川 大 福 岡	長 崎	岐 阜	青 森 兵 庫 岡 崎	福 島	茨 城
6月 765号	提言2 健全育成	・学校として取り組む情報モラルの指導の在り方 ・生徒と保護者のメンタルヘルス ・虐待などの養育に課題のある家庭への対応と関係諸機関との連携	会 長	千 葉 石 川 奈 良 島 根	東 京	高 知	栃 木 三 重 広 島 福 岡	岡 山	和歌山
7月 766号	提言3 道徳教育	・「特別の教科 道徳」をどう推進、定着させるか ・「特別の教科 道徳」に対する教員の意識改革 ・「特別の教科 道徳」の評価の在り方	四 国	栃 木 岐 和 歌 山 熊 本	山 梨	千 葉	東 京 静 奈 香 川	新 潟	福 井
8月 767号	第68回 総会特集					鳥 取	京 都	山 形 茨 城 徳 島 宮 崎	
9月 768号	新学習指導要領	・新しい時代に必要な生徒の資質・能力 ・アクティブ・ラーニングの推進 ・カリキュラム・マネジメントの考え方	東 北 海 陸	岩 手 長 野 滋 賀 愛 媛	愛 知	兵 庫	神 奈 川 石 川 鳥 取 賀 佐 賀	青 森	奈 良
10月 769号	特集「この人に聞きたい」 東日本大震災特集 被災地訪問レポート					大 阪	宮 崎	岩 手 長 野 福 井 鹿 児 島	奈 良
11月 770号	オリンピック パラリンピック	・オリンピック・パラリンピックの精神とオリンピック・パラリンピック教育 ・生徒の体力向上に向けた取組 ・オリンピック・パラリンピックに向けた国際理解	中 国	群 馬 三 高 大 分	徳 島	香 川	秋 田 新 和 歌 山 和 歌 山 根	愛 知	高 知
12月 771号	提言5 特別支援教育	・学校に求められる合理的配慮 ・通常の学級における配慮を要する生徒への効果的な指導方法 ・特別支援教室の在り方	関 東 甲 信 越	山 形 静 岡 山 崎 長 崎	茨 城	北 海 道	福 島 愛 知 京 都 愛 媛	大 阪	鳥 取
1月 772号	中学校教育70年 第68回 全日中 東京大会		会 長			広 島	宮 城	山 梨 大 阪 熊 本	
2月 773号	新春座談会		近 畿	青 森 京 都 鳥 取 長 崎	福 岡	新 潟	群 馬 富 山 滋 賀 山 崎	長 崎	
3月 774号	教職員の育成	・これからの時代に求められる教職員像 ・教職員に必要なコミュニケーション能力 ・ミドルリーダーの育成とOJTの充実	東 北	福 島 埼 玉 愛 媛 沖 縄	福 井	岡 山	千 葉 岐 高 長 崎	愛 媛	山 口

事業部

部長 中村 豊

事業部は、「教育に関する各種印刷物の刊行」を行っており、主に「週案」の作成・発行及び「全国中学研究校便覧」を編集・発行している。

「週案」は、年間で55週分の週ごとの指導計画を記入できるように作成している。また、学習指導要領改訂のポイントや観点別学習状況の評価等を資料として掲載している。

「全国中学研究校便覧」は、全国の中学校の特色ある教育課程や今日的教育課題に即した研究内容等の研究情報を掲載し、学校経営や校内研修、先進校視察等に活用いただけるよう編集している。

1 推進事項

- (1) 平成30年度版「週案」の作成、発行
- (2) 「全国中学研究校便覧」第29集の発行、第30集の編集
- (3) 70年記念大会準備

2 活動状況

月1回程度の部会を開催

- (1) 平成30年度版「週案」の内容検討、作成、発行
・学習指導要領に対応する内容の検討及び改善
・掲載する資料等の内容の検討
・格言の入替えについての検討
平成29年5月12日部会 平成30年度版「週案」の内容検討、原稿作成
6月30日部会 平成30年度版「週案」の内容検討、原稿作成
9月～ 平成30年度版「週案」の原稿完成・入稿・校正
- (2) 「全国中学研究校便覧」第29集の発行と第30集の編集
・第29集については、発行に向けた最終校正
・第30集については、研究項目の検討、執筆原稿様式の見直し、改善
・全国の創意工夫のある研究実践の収集
・管外への研修や先進校視察などに活用できるよう編集作業を推進
平成29年6月 「全国中学校研究校便覧」第29集の発行
7月28日部会 第30集の編集計画検討
9月 各都道府県に研究校の推薦依頼

3 今後の活動予定

- (1) 平成30年度版「週案」
平成29年10月 平成30年度版「週案」の見本完成、発送

12月 平成30年度版「週案」の完成・受注、発送

(2) 「全国中学研究校便覧」第30集

- 平成29年11月 推薦校に原稿執筆依頼
平成30年1月 原稿の編集、校正
2月 文部科学省研究指定校一覧の提供依頼
3月 第30集の最終原稿校正
6月 第30集の発行

予算対策部

部長 阿部 陽一

1 推進事項

- (1) 各地区の要望を十分に反映し、時代に即応した予算要望書の作成
- (2) 要望事項の実現を目指した、関係各省庁及び衆・参両院議員、都道府県東京事務所等への陳情活動・要請活動の実施

2 活動状況

- 4月17日 全体幹事会及び第1回部会…委嘱状の伝達、各幹事の役割分担の確認、活動計画の提案・承認、全日中総会の準備
- 3月～5月 「平成30年度予算要望に関する意向調査」の集約・分析
- 5月1日 第2回部会…活動方針の確認、全日中総会の役割分担の確認及び準備、「平成30年度予算要望に関する意向調査」の集約・分析結果の報告
- 5月8日 教員勤務実態調査の集計（速報値）に係る説明会へ参加
- 5月24日、25日 全日中総会…総会司会
- 5月30日 第3回部会…「平成30年度予算要望に関する意向調査」の最終報告の内容検討、「平成30年度文教関係立法・予算措置等要望書」の内容検討、今後の陳情活動・要請活動の実施案の検討
- 6月26日 第4回部会（給与対策部との合同研修会）…教職員定数及び給与の現状と今後の動向講師 文部科学省初等中等教育局 財務課長 伊藤学司様
- 7月中旬～下旬 給与対策部と連携して衆議院（文部科学委員）、参議院（文教科学委員）、都道府県会館東京事務所への陳情活動の準備、関係各省庁（総務省、財務省、文部科学省）への要請活動の準備
- 7月下旬 陳情活動・要請活動に関する文部科学省担当者との打合せ
- 7月31日 第5回部会…陳情活動・要請活動の準備、

衆議院・参議院・都道府県会館東京事務所
への陳情活動、文部科学省への要請活動の
実施

- 9月初旬 文部科学省初等中等教育局財務課による
「平成30年度概算要求に係る説明会」へ参
加
- 9月11日 第6回部会…陳情活動・要請活動の反省、
「平成31年度予算要望に関する意向調査」
の原案検討、特報1号の検討及び発行準備

3 活動予定

- 10月2日 第7回部会…「平成31年度予算要望に関す
る意向調査」の検討、特報1号の検討
- 10月 特報1号の発行
- 10月27日 第8回部会…陳情活動・要請活動の準備、
元大臣他衆参両院重点要望議員への陳情活
動（「教育関係23団体主催全国集会」の案
内状配布）
- 11月初旬 「教育関係23団体主催全国集会」へ参加（星
陵会館）
- 11月中旬 「教育関係23団体主催全国集会」のアピー
ル文配布、及び教職員定数の更なる充実を
求める緊急要請活動
- 12月下旬～1月上旬 平成30年度文部科学省予算の集
約、内容の確認
- 1月4日 第9回部会…特報2号の広報の検討
- 1月初旬 各都道府県中学校長会へ「平成31年度予算
要望に関する意向調査」の実施を依頼
- 1月下旬 初等中等教育局財務課による「平成30年度
文部科学関係予算政府案に係る説明会」へ
参加
- 1月30日 第10回部会…特報2号の検討、今年度の活
動のまとめと次年度の準備
- 2月初旬 特報2号の発行
- 3月 「平成31年度予算要望に関する意向調査」
の集約・分析

給与対策部

部長 林 昭文

1 推進事項

- (1) 定数・給与の改善に関する情報の収集と問題点等
の整理
- (2) 都道府県校長会との連携による定数・給与改善に
向けての取組
- (3) 教員の勤務の実態と給与体系の在り方の調査・研究

2 活動状況

- 4月17日 全体幹事会・第1回部会
自己紹介・都外副部長選出

活動計画・年間予定

総会準備他

- 5月8日 教員勤務実態調査の集計（速報値）に係る
説明会出席
- 5月11日 第2回部会
活動計画・年間予定
総会準備他
- 5月24日、25日 総会
準備・対応
- 6月26日 ・研修会（予算対策部と合同）
「教職員定数及び給与の現状と今後の動
向」
文部科学省初等中等教育局財務課長
・第3回部会
総会反省
文科省アンケート検討
- 6月28日 地方公務員共済組合連合会運営審議会出席
- 6月29日 公立学校共済組合運営審議会出席
- 7月31日 ・陳情活動
総務省、財務省
衆議院第一議員会館、第二議員会館
・第4回部会
人事委員会勧告の概要
予算要望の概要の調査1・2検討
- 9月7日 第5回部会
調査1・2の内容確認・決定

3 活動予定

- 11月初旬 「教育関係23団体主催全国集会」へ参加
- 11月中旬 「教育関係23団体主催全国集会」のアピー
ル文配布、及び教職員定数の更なる充実を
求める緊急要請活動
- 12月15日 第6回部会
調査の集計の点検
- 1月5日 第7回部会
調査のまとめの検討
- 2月27日 第8回部会
本年度のまとめ、次年度の活動計画

東日本大震災支援委員会

委員長 川 越 豊 彦

1 推進事項

- (1) 東日本大震災の支援に向けた情報収集
- (2) 震災の風化防止のための方策に関する検討及び提
案

2 活動状況

- 4月17日 第1回委員会
・委嘱状の伝達

- 5月16日～
 - ・部員の自己紹介
 - ・今後の予定の確認
 平成29年度推進事項、活動内容及び今後の支援策（昨年度策定）について回覧により部長会で確認
 - 5月22日
 - 第1回常任理事会
 - ・平成29年度推進事項等について
 - ・今後の支援策について
 - 5月23日
 - 第1回理事会
 - ・平成29年度推進事項等について
 - ・今後の支援策について
 - 7月
 - 第2回委員会
 - ・震災の風化防止のための方策についてメールにより意見収集
 - 8月3日
 - 部長会
 - ・風化防止策について委員より意見収集（8月中に取りまとめ）
 - ・被災3県の訪問について
 - 目的：風化防止の方策を検討するに当たって、現状と課題、3県のニーズを把握する。
 - 訪問先：岩手・宮城・福島
 - 訪問者：会長、総務部長、事務局長、委員長
 - 8月28日 福島県中学校長会と懇談
 - 8月29日 福島第一原子力発電所視察
 - 宮城県中学校長会と懇談
 - 8月30日 塩竈市立第一中学校視察
 - 8月30日 岩手県中学校長会と懇談
 - 宮古市立河南中学校視察
 - 8月31日 宮古市立田老第一中学校視察
- 3 活動予定**
- 10月
 - 第3回委員会
 - ・風化防止のための具体的な方策等について検討、メールによる意見交換
 - 10月6日
 - 第7回部長会
 - ・被災3県訪問について報告
 - ・震災の風化防止のための方策（案）について
 - 10月18日
 - 第2回常任理事会・理事会
 - ・震災の風化防止のための方策（案）について提案
 - 11月
 - 第4回委員会
 - ・震災の風化防止のための方策（成案）の検討
 - 1月5日
 - 第10回部長会
 - ・震災の風化防止のための方策について報告
 - 1月18日
 - 第3回常任理事会
 - ・震災の風化防止のための方策について報告

- 1月19日
 - 第3回理事会
 - ・震災の風化防止のための方策について報告

記念行事委員会

委員長 石 鍋 浩

1 推進事項

- (1) 皇室と各界の代表者より励ましの言葉を賜り、今後一層の教育の道への精進を誓う記念式典の挙行
- (2) 全日本中学校長会の発展に寄与された方々に感謝状を贈呈

2 活動状況

〈係分担〉

- (1) 式典総括係（総務部）
 - ① 記念式典の総括
 - ② 国歌の伴奏準備
 - ③ 宮内庁・来賓との折衝
 - ④ 感謝状名簿の把握
- (2) 司会進行係（会計部）
 - ① 記念式典の立案と運営
 - ② 当日の司会進行
 - ③ ステージの設営
- (3) 表彰係（生徒指導部）
 - ① 担当業者との折衝
 - ② 記念品の確認
 - ③ 参加者名簿の把握と確認
 - ④ 不参加者への対応
 - ⑤ 当日の表彰の流れと補助
 - ⑥ 感謝状受領者座席の確認と案内
- (4) 皇室係（事業部）
 - ① 宮内庁との連絡
 - ② 宮内庁への届出、皇族のお言葉
 - ③ お出迎え、お見送りの形式
 - ④ 警備（警察署）との打合せ
 - ⑤ 皇族の車道整理
 - ⑥ 全日中バッジ頒布
- (5) 主賓案内係（予算対策部）
 - ① 当日の案内方法の検討と案内等の確認
 - ② 座席割当と案内
 - ③ 主賓の車道整理
 - ④ 主賓控室の設営
 - ⑤ 湯茶の接待
- (6) 来賓案内係（給与対策部）
 - ① 当日の案内方法の検討と案内等の確認
 - ② 座席割当と案内
 - ③ 資料配付・受付
 - ④ SP との連携
 - ⑤ 報道車両の配置

(7) 招待者案内係（教育情報部）

- ① 当日の案内方法の検討と案内等の確認
- ② 座席割当と案内

4月7日 第1回記念事業運営委員会

本年度は、記念式典挙行の年にあたり、記念行事委員会・記念出版委員会・全日中事務局の3つの組織で構成する記念事業運営委員会が新たに組織された。

記念事業運営委員会は毎月定例開催の全日中部長会開催日に同時開催される。

4月17日 全体幹事会

- ・記念式典関係の資料配付
- ・各係の業務内容を確認
- ・各係内の役割分担

4月26日 第1回実行委員会

5月2日 第2回記念事業運営委員会

5月30日 第2回拡大実行委員会

6月2日 第3回記念事業運営委員会

7月3日 東京国際フォーラム下見・リハーサル

7月3日 第4回記念事業運営委員会

7月10日 第3回拡大実行委員会

7月18日 記念式典参加の感謝状贈呈者に案内状を送付

8月3日 第5回記念事業運営委員会

8月21日 拡大実行委員会

9月5日 東京国際フォーラム下見・リハーサル

9月5日 第6回記念事業運営委員会

9月13日 拡大実行委員会

9月15日 感謝状筆耕完了

3 活動予定

10月3日 拡大実行委員会

10月6日 第7回記念事業運営委員会

10月18日 前日準備、リハーサル

10月19日 記念式典挙行

10月～3月 記念式典の総括（反省、記録の保存等）

「中学校教育七十年」誌が対象とした時期は平成21年から29年3月までであり、現在、12月の発刊に向けて最終作業を行っている。

1 推進事項

- (1) 平成29年度分原稿の執筆依頼、編集等
- (2) 原稿の最終確認（加筆、修正、校正等）と入稿
- (3) 頒布活動（案内と購入促進、申込受付、発送、会計等）の実施

2 活動状況

4月17日 全体幹事会・記念出版委員会

記念出版委員会は編集部と教育研究部を中心とする34名の合同チーム。仕事内容について説明。

4月27日 記念出版委員会・第2回正副委員長会

原稿第二次校正・整理・内容確認

5月2日 第一編担当者会

原稿の修正作業方法の検討

5月5日 第二編担当者会

原稿の点検作業

5月25日、6月12日

第一編担当者会

原稿の修正確認

6月8日 第3回正副委員長会

原稿第二次校正・整理・内容確認

写真データと表紙の決定

記念出版委員会（教育研究部）

校正作業

6月30日 記念出版委員会（編集部）

校正作業

7月31日 第4回正副委員長会

原稿内容確認

8月 最終入稿

9月10日 集中通し読み作業

原稿の最終確認

3 活動予定

9～10月 印刷

11月 式典関係追加原稿執筆依頼、編集、確認、印刷

写真データ編集、決定、確認、印刷

12月 印刷完了、製本

12月末 発送 順次発送

頒布諸手続き（申込受付、発注、発送、会計等）

式典時の写真等の手配とその後の編集等

申込書をもとに発注、発送の準備

発刊後の業務（贈呈、会計、記録保存等）

記念出版委員会

委員長 枝村晶子

記念出版委員会は、中学校教育70年記念事業の一つである「中学校教育七十年」誌を発刊するため、平成27年から29年の約3年間にわたって作業を行っている。

主に編集部と教育研究部の2つの部が記念出版委員会として構成、編集にあたっている。

本誌発刊の趣旨は、中学校の教育活動と中学校長会の活動を記録するとともに、中学校教育70年の歩みを概観する機会を提供して、中学校教育の充実・発展に寄与することである。